Community School Shingu junior high school since 2014

新宮中CSだより

校訓【自主・創造・敬愛】

11 November

令和４年１１月１８日　No.７
新宮町立新宮中学校
生徒数　975 名

１年生	２年生	３年生
331 名	327 名	317 名

■ 文化週間を終えて

10月18日(火)～21日(金)は、新宮中学校の文化週間でした。文化週間は本校にとっての大切な行事の一つです。昨年度は、感染症拡大防止のために中止としたため、2年ぶりの開催となりました。ただ、「合唱コンクール」については、練習中から飛沫感染の恐れがあるために行うことができませんでしたが、生徒会が企画・立案した、それに代わる取組を実施しました。

(1)ムービー

ブロック活動の一つとして、ブロックごとに動画(オープニングムービー・エンディングムービー)を作製しました。行事等が重なり、なかなか時間が取れない中ではありましたが、ブロック長やブロックリーダーが連携をとりながら準備を行い、スムーズに進めることができました。文化週間初日の開会式と最終日の閉会式の時に、2ブロックずつ放映しました。それぞれのブロックの仲のよさと団結力が伝わる楽しい動画になりました。

また、各学年のテーマに沿った3分程度の動画を、クラスごとに作製しました。各クラスのフィルムクリエイターが中心となって、計画的に、脚本・撮影・編集を行ってきました。クラスの動画については、鑑賞後は、全校生徒全員で投票し、得票の多いクラスを学年ごとに表彰するコンテストも実施しました。どのクラスも工夫が見られ、それぞれのクラスの雰囲気が伝わってくるすばらしい作品ばかりでした。

(2)折り紙アート

各クラスのアートクリエイターが、文化週間のテーマである「煌彩(こうさい)～煌めく彩とりどりの虹～」をイメージした下絵を持ち寄り、デザイン画を作成しました。その後、クラスごとに分担し、全校生徒で鶴を折り、貼り付け、つなぎ合わせて、大きな作品を完成させました。折り紙アートは、期間中、体育館のステージに飾られました。

19日(水)～20日(木)には、学級ごとに時間を設定し、展示作品を鑑賞しました。各学年の学習活動で制作された美術作品や学習レポート、文化部の作品など、日ごろのがんばりがよく伝わってくる力作が体育館のフロアいっぱいに、ずらりと並びました。生徒たちは、作品に引き込まれていくように見入っていました。

最終日の21日(金)は、オーディションを勝ち抜いた精鋭たちによる、ステージ発表でした。ピアノの連弾、ダンス、歌、弾き語り、バトントワリング等、様々なグループが演技を行いました。今年は、3年生だけが体育館で鑑賞し、1・2年生はライブ配信を各教室で視聴するというハイブリット式で実施しました。機材の調子が悪くてなかなか演技が始まらなかったり、音声が聴こえなかったりとトラブルもありましたが、進行役の生徒会役員の人たちのおかげで、その時間さえも楽しく過ごすことができました。

24日(月)の生徒の時間に、文化週間の取組を全校で振り返りました。教室では、画面越しにクラスの動画の表彰を受ける代表者に大きな拍手が送られました。また、ブロック長や文化委員長からは、文化週間を全生徒でつくりあげた成果や感謝のことばが伝えられました。みんなでつくりあげ、みんなで楽しむことができた、すてきな行事になりました。

１１・１２月の主な行事予定

11 月 17 日（木）	生徒会役員選挙
20 日（日）	糟屋区中文連発表会（クリエイト篠栗）
28 日（木）～12 月 6 日（火）	教育相談(全学年)
7 日（水）	手作り弁当の日
9 日（金）	避難訓練
10 日（土）	土曜授業・修学旅行説明会(2学年)
23 日（金）	2学期　終業式
24 日（土）～	冬休み

※感染症拡大の状況等によっては変更になる可能性があります。